（導入）

そびえ立つ山々、手つかずの山間の湖と渓流、雪に覆われた谷、そして自然の風景の奥深くにある温泉郷．．．

日本アルプスの歴史的な中核、中部山岳国立公園にようこそ。

かつてこの岩だらけの斜面を修行に用いていた修験者が通った道は、今日では険しい地平線と息をのむような景観を堪能する登山者たちが行きかいます。昔の木こりが作った道を、今は自然を愛する人々が歩きます。そして、数多くの温泉の滋養あふれる湯につかってくつろぐのは今も何百年も前と変わらず人気があります。中部山岳国立公園は、壮大な景色と、登山やスキー、サイクリング、絵のように美しい滝周辺の静かな散策など、アウトドアスポーツとアクティビティを楽しめる自然環境を備えています。

**上高地**

上高地を訪れる人の多くが、最初に目にする景色に唖然とします。森を抜けると、谷の入口に活火山である焼岳の白い頂から噴煙が立ち昇る姿が見えます。前方には、穏やかに澄んだ水をたたえる大正池があります。大正池は、1915年に山が最後に噴火したときに川がせき止められて形成されました。どの季節の景色も見事ですが、多くの地元の人々は、上高地が一番美しいのは緑豊かな木々、むき出しの岩、そして雪に覆われた谷のコントラストが映える初夏だと考えています。

本格的な登山をする人は、上高地からこの地域の最高峰に向かって登り始めます。しかし、ほとんどの人は、カラマツやニレ、若木が白い粉を吹いていることから「化粧柳」と呼ばれるヤナギ科の木が茂る森を通って梓川沿いの緩やかな道を歩くことを選びます。この地域では、野生の花、蝶、猿やツキノワグマなどの哺乳類も目にすることができます。また、ここは多種の渡り鳥と留鳥鳥が生息しており、遠方の各地からバードウォッチャーが訪れます。

上高地の保全のために、多大な努力が尽くされています。1996年以来、この地域では自家用車は禁止されており、公園に通じるトンネルより先にはバスとタクシーのみが進入できます。エレガントなホテルからキャンプ場にいたるまで幅広い宿泊施設がありますが、その数は厳しい規制により限られているので、余裕をもって宿泊先を予約することをお勧めします。

訪れる際は、この地域の自然の美しさを保護するのにご協力ください。冬期には大雪がふるため、上高地への交通機関は4月17日から11月15日までの間のみ利用可能です。5月初旬と7月下旬から10月までが観光のピークシーズンです。

リンク？

ビジター・センター

宿泊施設

登山情報

（枠内）

**上高地の保全にご協力ください**

毎年100万人以上が上高地を訪れます。そのひとりひとりに自然環境の保全に協力していただく必要があります。上高地を訪れる際は、次のことに留意してください。

・野生動物は、読んで字のごとく野生で行動が予測できないので、動物には餌を与えず、距離を保って安全を確保してください。

・好きなだけ写真を撮影しても構いませんが、残すのは足跡のみにしてください

・決まった道から外れず、後に来る人にもあなたが見ている手つかずの自然を体験させてあげましょう。

・ペットや外来種を持ち込むと、山岳の繊細な生態系を壊してしまう可能性があります。

・空は鳥に譲り、音を立てるのは自然に任せましょう。ドローンは家において来てください。

・トレイルは歩いて周囲の自然を楽しむためのものです。自転車は禁止されています。

あなたと同じように、私達は上高地が非常に特別な場所だと考えています。上高地が特別な場所であり続けるためにご協力ください。